

ChatGPT_要件定義

Published at July 11, 2023 at 9:20 PM Edited at July 11, 2023 at 10:47 PM

1. システムの目的と目標

- 目的: コンテンツマーケティングにおける記事執筆、レビュー、レビュー修正、入稿のサイクルにおける工数削減
- 目標: 工数を半分に削減

2. システムの利用者

- 執筆者
- レビュアー

3. 機能要件

以下の機能を実装する:

3.1 ドキュメント共有機能

- 執筆者とレビュアーがドキュメントを共有できる
- アクセス制御とバージョン管理のサポート

3.2 コメント・マーキング機能

- 執筆者がドキュメントに目印やコメントをつけられる
- レビュアーがコメントを残し、執筆者とのコミュニケーションを容易にする

3.3 チーム内ナレッジ共有機能

- システムがレビュアーのコメントから過去の事例をサジェスト
- ナレッジの共有と活用を促進する

3.4 Wordpressへの入稿機能

- ツールからクリック一つでWordpressに記事を入稿できる
- 手動作業やコピーアンドペーストの手間を削減

3.5 文章作成の補助機能

- タイトルのサジェスト機能
- 章立てのサジェスト機能
- 文章のまとめ方のサジェスト機能

4. 非機能要件

以下の非機能要件を満たす:

4.1 可用性

- システムの稼働時間
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: クラスタリングによる冗長構成、ロードバランシングの導入
- エラーハンドリング
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: エラーログの収集と分析、ユーザーへのエラーメッセージの提供
- リカバリ機能
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: バックアップとリストア手順の確立、システム障害時の自動復旧機能

4.2 セキュリティ

- 認証・認可
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: ユーザー認証システムの実装、アクセス権限の管理と制御
- 機密性
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: データの暗号化、アクセス制御とデータ分類の実施
- 完全性・可用性
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: データのハッシュ値の検証、データの冗長性とバックアップ
- インシデント対応
 - 要否: 必須

- 対応内容の案: インシデント対応チームの設置とトレーニング、インシデントレスポンスプランの策定

4.3 性能・拡張性

- 応答時間
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: チューニングと最適化、キャッシングの導入
- 呑み込み能力
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: スケーラブルなアーキテクチャの採用、データベースのパフォーマンスチューニング

4.4 運用・保守性

- 監視・ログ
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: 監視ツールの導入とアラート設定、ログの適切なローテーションと保存
- バックアップ・リカバリ
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: スケジュールの設定、バックアップデータの保管先の選定
- ドキュメンテーション
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: システム構成や運用マニュアルの作成、更新された情報の管理

4.5 システム環境・エコロジー

- ハードウェア要件
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: サーバーのスペックとスケーリング計画、パフォーマンスと消費電力の最適化
- エネルギー効率
 - 要否: 必須
 - 対応内容の案: ハードウェアの省エネルギー設計、イネーブルスリープモードの導入
- リサイクル対策
 - 要否: 任意
 - 対応内容の案: ハードウェアの廃棄物処理とリサイクル計画、電子書類の推進と印刷物の削減

5 ユーザーストーリー



